

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

GUIDEBOOK

医療経営管理分野

医療経営戦略コース(h-MBAコース)

医療福祉管理学コース(研究コース)

医療福祉学研究科

■修士課程 医療福祉経営専攻 医療経営管理分野

■博士課程 保健医療学専攻 医療福祉経営学分野



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

医療経営管理分野の特長

目的に合わせて選べる修士課程(h-MBAコース・研究コース)と博士課程

医療経営管理分野では、修士課程として、ヘルスケア分野において経営戦略立案能力を身に付け、その第一線で活躍できる人材の養成を主たる目的とする「医療経営戦略コース(h-MBAコース)」と、ヘルスケアに関して専門的な研究を行い論文にまとめる「医療福祉管理学コース(研究コース)」という2つのコースを開講しています。h-MBAのhはヘルスケアを意味し、このコースは、従来のMBA(経営学修士)をよりヘルスケア分野に特化したものです。また、修士課程を修了された方を対象に、より専門的な研究指導を受けられる博士課程も開講しています。なお、h-MBAコースは東京赤坂キャンパスのみで開講しています。

第一線で活躍する教員による手厚い指導体制

本大学院の最大の強みは、各界の第一線で活躍している教員が直接学生の指導を行っていることです。医療経営管理分野においても、医療経営戦略コース(h-MBAコース)では、プログラム担当者から演習形式で直接指導を受け、各分野の最新の知識を学ぶことができます。また、研究コースや博士課程では、定期的にゼミが開催され、指導教員から直接、研究・論文作成の指導を受けることができます。

働きながら学ぶ学生に配慮した受講しやすい「時間割」(修士課程h-MBAコース)

昼間働きながら学ぶ多くの学生のニーズに対応するため、h-MBAコースでは、**必修科目を第3・4週金曜日夜間と毎週土曜日に集中させています**。また、研究コースや博士課程では、**授業の多くが夜間と土曜日に行われます**。

働きながら学べる環境を支える「ICT教育ツールの利用」(修士課程研究コース・博士課程)

修士課程研究コース・博士課程では、自宅など、どこからでも手軽に授業や研究指導を受けられるWebコミュニケーションツールを利用し、キャンパス外からも授業を受けることができ、一部の授業ではインターネット配信を行っています。このように研究コースでは、種々の技術を駆使し、社会人にとって学びやすい環境を提供しています。

各界で活躍するゲストスピーカーの招聘

本大学院では、医療行政や医療機関などで活躍される著名人をゲストスピーカーとして招聘し、その時節に対応したテーマでの情報提供や技術革新に対応しています。公開講座「乃木坂スクール」としてのオープンゼミの開講も計画し、幅広く最新情報の提供と習得の機会を得られます。

通学に便利な立地

2018年に開設した東京赤坂キャンパスは青山や六本木にも近く、付近には東京メトロ丸ノ内線、銀座線、千代田線、半蔵門線、南北線が乗り入れています。通学に便利な立地も、本大学院の大きな魅力です。



教員紹介

M h-MBAプログラム担当 修 修士論文を指導 博 博士論文を指導



角田 圭雄 教授 (M 修 博)
(分野責任者、h-MBA経営管理プログラム責任者)
京都府立医科大学医学部卒、同大学院卒(博士(医学))、英国国立ウェールズ大学MBA(医療経営学修士)、市立奈良病院消化器内科部長、京都府立医科大学消化器内科学講師、愛知医科大学肝胆脾内科准教授を経て現職。日本肝臓学会評議員・指導医・専門医、日本消化器病学会評議員・指導医・専門医、日本医療経営学会評議員を務める。
研究指導テーマ:医療戦略論、医療マーケティング論、医療組織行動論など。



福井 トシ子 教授(副大学院長) (M 修 博)
産能大学大学院 経営情報学研究科修了 経営情報学修士
国際医療福祉大学大学院 博士後期課程修了 保健医療学博士
厚生労働省 医療情報ネットワーク基盤検討会 構成員・医薬品・医療機器等対策部会 委員、中央社会保険医療協議会 専門委員・社会保障審議会医療分科会 委員・医療事故調査制度の施行に係る検討会 構成員・周産期医療体制のあり方に関する検討会構成員・医道審議会 委員・医道審議会保助看分科会看護師等確保基本指針改定検討部会構成員等歴任。
2025年6月から一般社団法人看護系学会等社会保険連合代表理事。
ゼミでは、人的資源管理・組織デザイン・組織開発・キャリア開発支援等を担当。



高橋 泰 教授 (M 修 博)
金沢大学医学部卒、東大病院研修医、東京大学医学系大学院博士課程修了。米国スタンフォード大学およびハーバード大学にて研究の後、現職。日本医師会地域医療対策委員会委員、全日本病院協会広報委員会特別委員、厚生労働省医政局医療計画PDCA研究会委員などを務める。
研究指導テーマ:DPCや病院財務データを用いた医療管理、高齢者の機能衰退など。



島崎 謙治 教授 (M 修 博)
(h-MBA医療政策プログラム責任者)
1978年東京大学教養学部卒業、厚生省入省。厚生労働省保険局保険課長、国立社会保障・人口問題研究所副所長、東京大学大学院法学政治学研究科客員教授、政策研究大学院大学教授を経て、2020年4月から現職。博士(商学)早稲田大学。長野県立病院機構理事、社会保障審議会医療部会委員、医師の働き方改革の推進に関する検討委員等を務める。
研究指導テーマ:医療政策、医療保険論、医療制度史、比較医療制度、医療資格法制、病院改革など。



中井 雄一郎 教授 (M 修 博)
(h-MBAデータ解析・財務管理プログラム責任者)
早稲田大学大学院法学研究科博士前期課程修了(民事法学)、筑波大学人文社会ビジネス科学学術院ビジネス科学研究群経営学学位プログラム博士前期課程修了。公認会計士・税理士。現EY新日本有限責任監査法人国際部・IFRSデスク勤務。EY-LLP(London)のAudit Section(RHC)勤務。熊本学園大学会計専門職大学院准教授を経て、現職。日本簿記学会正会員・日本監査研究学会正会員・人工知能学会正会員・計算社会科学学会正会員。
研究指導テーマ:財務会計論・管理会計論



中村 秀一 教授 (M 修 博)
東京大学法学部卒業。1973年厚生省(現厚生労働省)入省。2001年厚生労働大臣官房審議官。2002年老健局長、2005年社会・援護局長、2008年社会保険診療報酬支払基金理事長を歴任後、2010年から2014年2月まで内閣官房社会保障改革担当室長。また2012年より一般社団法人医療介護福祉フォーラム理事長、国際医療福祉総合研究所所長。



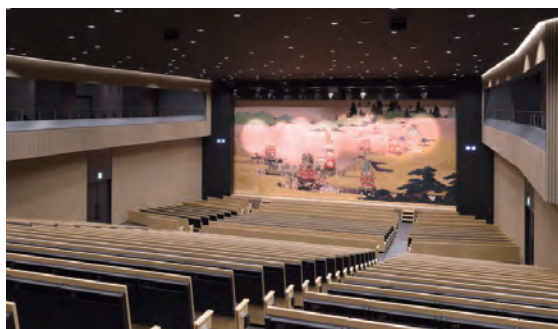
池田 俊也 教授 (M 修 博)
慶應義塾大学医学部卒、米国ハーバード大学公衆衛生大学院修了、慶應義塾大学大学院にて博士号取得。米国ペンシルバニア大学経営大学院訪問研究員、慶應義塾大学医学部専任講師を経て、現職。国際医薬経済・アウトカム研究学会日本部会会長を務める。日本薬剤疫学会理事(第17回学術総会大会長)、日本医療・病院管理学会理事(第52回学術総会大会長)。
研究指導テーマ:医療技術・薬剤の経済評価、医療の質評価など。



岡村 世里奈 准教授 (M 修 博)
上智大学大学院法律学研究科博士課程前期修了(法学修士)。米国ロヨラ大学法学院医療法研究所客員研究員などを経て、現職。
研究指導テーマ:医療・福祉分野における規制や法制度、医療紛争、権利擁護問題、終末期ケアなど。

東京赤坂キャンパスのご紹介

2018年、東京・赤坂に新しいキャンパスが誕生しました。国際医療福祉大学赤坂心理・医療福祉マネジメント学部(心理学科・医療マネジメント学科)を併設し、学部・大学院の一体教育で、高度な医療専門人材の育成をめざします。建物内には、1,000人を収容できる講堂や図書館などを備え、学びやすい環境が整っています。



講堂



図書館

医療経営戦略コース (h-MBA) の概要

本コースは、ヘルスケア分野における高い経営戦略立案能力を有する人材を養成することを目的として開講しました。医療経営戦略コースは、医療機関の従事者はもとより、医療産業や医療保険者関係者など幅広い方々を対象としています。

両コースとも、経営幹部養成・データ解析カリキュラム(共通講義)を基盤に、ケースメソッドと演習を組み合わせで展開されています。なお、医療経営戦略コースの各プログラムは、プログラム内の共通講義での履修推奨科目と、それに基づいた担当教員の演習という区分となります。

両コースとも、**東京赤坂キャンパスのみ**で開講し、必修科目は**毎月第3・4金曜日と毎週土曜日に集中して**行われます。

医療経営戦略コース (経営管理プログラム)

プログラム責任者：角田 圭雄

演習担当教員：角田 圭雄

医療・福祉施設、医療関連産業における経営幹部養成プログラム。経営幹部に必要なMBAの基本的理論の学習と並行して、ケースメソッドや演習を通し、実践的判断力・問題解決能力、事業計画・経営企画能力を研鑽するプログラムです。

診療報酬支払い方式に、DPCのような診断群別包括支払制度が導入されたことにより、病院の経営方針、戦略は従来の出来高払い方式と比べ大きく変わろうとしています。世界的経済不況、少子高齢社会の進展は医療を取り巻く環境を一層厳しいものになっています。医療を取り巻く産業界の中長期事業計画も顧客である医療機関の健全な経営があつてのものです。医療機関の機能分化による淘汰再編の荒波の中で、将来にわたり必要不可欠な地域医療を担う医療・福祉施設や医療関連企業の健全な発展のために、経営の幹部として役に立つプログラムを提供します。

医療経営戦略コース (データ解析プログラム)

プログラム責任者：中井 雄一郎

演習担当教員：中井 雄一郎

多くの病院が、病院のデータを解析し、経営戦略を立案できる職員を求めています。このプログラムでは、

- (1) DPCデータ
- (2) 各医療圏における各医療機関の疾患群別シェア比率
- (3) 2次医療圏データ
- (4) 病院の収支データ

などを活用しながら、どのように病院経営に役立てるかということを、演習形式で学んでいきます。

当プログラムの対象者は、病院の経営管理者、看護管理者、企画担当、診療情報管理部門に携わる職員、病院関連のコンサルタント、企業の医療関係のマーケット担当者など、医療情報を病院の経営や将来計画に結びつけることに興味のある方たちです。

詳細は国際医療福祉大学大学院のホームページをご覧ください

国際医療福祉大学大学院

検索

医療経営戦略コース (財務管理プログラム)

プログラム責任者：中井 雄一郎

演習担当教員：中井 雄一郎

財務管理プログラムは、医療経営に関し財務データに基づき意思決定を行うための様々な技法を習得することを目的とし、財務諸表の分析、原価計算及び原価管理、ファイナンスの手法による投資の意思決定、医業未収金の管理と回収方法、資金調達、タックスプランニングといった医療経営における財務管理全般について学びます。また、医療法人制度の理解や事業承継の検討の際に欠かせない税務面に関しても、理論(税法及び税務会計等)及び実務(税務調査対策まで)の両面から深い知識を身につけられるよう配意し、受講生の期待に応えていきたいと思ひます。

医療経営戦略コース (医療政策プログラム)

プログラム責任者：島崎 謙治

演習担当教員：島崎 謙治

超高齢化や人口減少の加速化など社会経済の変容に伴い、医療政策は大きく変化しています。地域包括ケアや在宅医療の推進、地域医療構想の促進、医療従事者の偏在是正、AI・ICTおよびロボット技術の活用等の推進など、その例は枚挙に暇ありません。

医療政策プログラムは、単に国が展開している医療政策の表面的な解説を行うことが目的ではありません。大学院生が所属する医療機関や企業等が抱える経営課題が医療政策のモデルとなる実践活動の展開に結びつくよう、演習を通じ見識や企画力を向上させることがこのプログラムの目的です。医療機関の医師、薬剤師、看護師など医療スタッフはもとより、製薬企業や健保組合関係者など、医療政策に関心をお持ちの方々の入学をお待ちしています。

○募集人員：20名

○授与する学位：修士(医療ビジネス経営学)

○修了要件：①演習科目(必修4単位)、②ケースメソッド(必修8単位)、③講義科目(選択必修の中から18単位以上)の合計30単位以上を修了するとともに、特定課題研究(修士論文に代えて、特定の課題に関する研究成果をまとめたもの)の審査に合格すること。

○授業料：1年目 125万円(入学金20万円、授業料90万円、施設整備費15万円)

2年目 105万円(授業料90万円、施設整備費15万円)

○選抜方法：プログラム責任者を含む2名以上の教員による面接試験(社会人入試の場合)。

※その他の入試区分については最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○出願期間：最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○お問い合わせ

入試に関するご質問は、東京赤坂キャンパス入試事務室までお問い合わせください。

各コースに関するご質問は、最新の「教員連絡先一覧」をご参照いただき、直接教員にお問い合わせください。

(東京赤坂キャンパス入試事務室) TEL：03-5574-3903 メール：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp



◀最新の「大学院生募集要項」はこちらから

医療福祉管理学コース(研究コース)の概要

医療・福祉経営や医療情報などの各分野の第一線で活躍する教員から直接指導を受けながら研究を行い、その研究成果を論文にまとめるのが「医療福祉管理学コース(研究コース)」です。

このコースは、**大田原、東京赤坂、小田原、福岡、大川**で開講し、多くの講義は夜間および土曜日に行われます。指導教員は、2ページの教員紹介で**修**マークがついている教員は修士課程の学生を、**博**マークがついている教員は博士課程の学生を受け入れます。

また、医療福祉ビジネスの税務・会計分野の専門職養成を目的に、税理士試験の科目免除にも対応可能です。

修士課程

○募集人員：10名

○授与する学位：修士(医療福祉管理学)

○修了要件

講義科目 必修12単位(研究指導8単位と講義4単位)、
ならびに選択科目18単位以上の合計30単位以上を
修得し、修士論文の審査に合格すること。

○授業料：1年目 105万円

(入学金20万円、授業料70万円、施設設備費15万円)

2年目 85万円(授業料70万円、施設設備費15万円)

○修士論文・タイトル例

- 在宅看護論の教員による訪問看護の方向性と人材育成についての研究
- クレーム対応とメディエーションにおけるリスクマネージャーの役割と機能の研究
- 中国吉林省延吉市の高齢者福祉施設における入居者の福祉サービスに対する満足度調査
(漢民族と朝鮮民族の比較を通して)

博士課程

○募集人員：10名

○授与する学位：博士(医療福祉経営学)

○修了要件

3年以上在学して、12単位以上の必要科目を習得し、
学位論文審査と最終試験に合格すること。

○授業料：初年度130万円

(入学金30万円、授業料80万円、施設設備費20万円)

3年間合計：330万円

○博士論文・タイトル例

- 国際病院評価機構による病院評価(JCI)受審における病院の組織体制及び職員意識への影響に関する研究
- 我が国の高リスク飲酒者に対する飲酒量低減治療の経済効果
- 閉経後骨粗鬆症の治療におけるバゼドキシフェンの費用効用分析

修士課程／博士課程共通

○選抜方法：プログラム責任者を含む2名以上の教員による面接試験(社会人入試の場合)。

※その他の入試区分については最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○出願期間：最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○お問い合わせ

入試に関するご質問は、東京赤坂キャンパス入試事務室までお問い合わせください。

各コースに関するご質問は、最新の「教員連絡先一覧」をご参照いただき、直接教員にお問い合わせください。

(東京赤坂キャンパス入試事務室) TEL：03-5574-3903 メール：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp



◀最新の「大学院生募集要項」はこちらから

カリキュラムの概要

修士課程

「医療経営戦略・保険者経営戦略コース」は、金曜日午後と土曜日に開講される演習とケースメソッドが必修になり、土曜日に開講される講義が選択必修になります。また、「医療福祉管理学(研究)コース」は、指導教員のゼミ(教員により開講曜日時間が異なる)と医療経営学入門、医療福祉マネジメント研究法概論が必修です。

設置	科目名	年次	単位	h-MBAコース (医療経営戦略)	研究コース
医療経営管理分野	医療経営学入門	1	2	○	○
	データ解析のための統計学入門	1	2	○(推奨)	○
	財務会計論	1	2	○(推奨)	○
	医療人事管理	1	2	○(推奨)	○
	医療の質とリスクマネジメント	1	2	○(推奨)	○
	医療経営戦略論	2	2	○(推奨)	○
	医療マーケティング論	2	2	○(推奨)	○
	医療における法と倫理	2	2	○(推奨)	○
	組織行動論	1	2	○(推奨)	○
	管理会計論	2	2	○(推奨)	○
	ビジネス定量分析	1	2	○	○
	医療福祉と税法	2	2	○	○
	経営者／専門家に聴くⅠ	1	2	○	○
	経営者／専門家に聴くⅡ	2	2	○	○
乃木坂スクール	保健医療福祉政策論Ⅰ	1・2	2	○	○
	保健医療福祉政策論Ⅱ	1・2	2	○	○
医療経営管理分野	ケースメソッドで考える医療経営Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	1・2	(合計)8	◎	
	医療経営演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	1・2	(合計)4	◎	
	医療福祉管理学研究指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	1・2	(合計)8		◎

※◎は必修、○は選択必修

博士課程

博士課程では、医療福祉分野の医療福祉に関わる経営、政策、情報等の研究課題を指導教員の指導のもと、より深く探求し、その成果を博士論文にまとめます。医療福祉経営学分野の指導教員には、経営、DPCデータ、医薬・医材政策、法律、財務、政策決定などの幅広い分野の専門家がそろい、専門性の高い個別指導が行われています。

専攻	分野	専門科目	単位
保健医療学専攻	医療福祉経営学分野	医療福祉経営学講義〔博士〕	2
		医療福祉経営学演習〔博士〕	2
		医療福祉経営学研究指導〔博士〕Ⅰ (研究計画作成)	2
		医療福祉経営学研究指導〔博士〕Ⅱ (データ収集・分析)	2
		医療福祉経営学研究指導〔博士〕Ⅲ (論文作成)	2

国際医療福祉大学大学院

保健・医療・福祉専門職のキャリアアップを支援

「働きながら大学院で学びたい」社会人が学びやすい本学大学院の特長

全国7都市（栃木県大田原市・千葉県成田市・東京都港区・神奈川県小田原市・静岡県熱海市・福岡県福岡市・福岡県大川市）にキャンパスを展開する国際医療福祉大学大学院は、平日の夕方以降や土日祝日に授業を集約したカリキュラムとさまざまなICT教育ツールにより、全国の社会人の学びを支援しています。

ICT 教育ツール

- 自宅など、どこからでも手軽に授業や研究指導を受けられる、Webコミュニケーションツール
- 通勤・休憩時間など、いつでもどこでも自分の都合に合わせて学修できる、eラーニングシステム
- 多数のコンテンツで保健・医療・福祉を幅広く学べる、VODライブラリー



医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 特定行為看護師養成分野
(旧: ナースプラクティショナー養成分野)
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション工学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野
- 災害医療分野
- 臨床検査学分野
- 災害医療分野
- 遺伝カウンセリング分野
- 医療機器イノベーション分野

医療福祉経営専攻

- 医療経営管理分野
- 診療情報アナリスト養成分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 医療通訳・国際医療マネジメント分野

臨床心理学専攻

博士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション工学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野
- 災害医療分野
- 医療遺伝学分野
- 医療福祉経営学分野
- 診療情報管理・分析学分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 臨床心理学分野

薬学研究科

博士課程（4年制）

医療・生命薬学専攻

薬科学研究科

修士課程（2年制）

生命薬科学専攻

- 生命薬学分野
- 医療薬学分野

医学研究科

博士課程

医学専攻

- 基礎医学研究分野
- 社会医学研究分野
- 臨床医学研究分野

専門職学位課程

公衆衛生学専攻

- 国際保健・感染症学分野
- 疫学・社会予防医学分野
- 医療福祉政策・管理学分野

大学院に関するお問い合わせ

東京赤坂キャンパス事務部 Tel: 03-5574-3900 〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください

Tel 03-5574-3903

E-mail daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp

HP <https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>

国際医療福祉大学

- 大田原キャンパス
- 成田キャンパス
- 東京赤坂キャンパス
- 小田原キャンパス
- 大川キャンパス

国際医療福祉大学附属病院

- 国際医療福祉大学病院（栃木県）
- 国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県）
- 国際医療福祉大学成田病院（千葉県）
- 国際医療福祉大学市川病院（千葉県）
- 国際医療福祉大学三田病院（東京都）
- 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県）